

懸垂幕—世界での活躍を 祈念して

本館の北面と創造技術科棟の西面にそれぞれ3本の懸垂幕が掛けられました。その内の2本は、8月のロンドンオリンピック・レスリング競技に出場が決まった湯元健一選手、湯元進一選手をお祝いするものです。健一選手はフリースタイル60kg級に、進一選手は同55kg級に出場されます。お二人は兄弟で、ともに平成14年度に本校を卒業されています。残る1本は本校レスリング部の奥井眞生選手（機械科2年生）の世界カデット選手権大会（8月・アゼルバイジャン）

出場を祝してのものです。奥井選手はグレコローマン76kg級に出場します。3選手の世界での活躍を期待する和工関係者にとって、8月は熱くなりそうです。



教員を目指して—教育実習始まる

6月4日（月）より、今年も教育実習が行われました。開始前の6月1日の説明会で実習の心構え、実務等について学んだ芸術科1名、工業科5名、保健体育科1名、計7名の実習生は、4日の職員朝礼で一人ひとり元気よく自己紹介し、工業科の5名は2週間、他の2名は3週間の教育実習を始めました。実習期間中、7名はそれぞれの担当教員の指導の下、授業はもちろんのこと放課後のクラブ活動等にも積極的に取り組み、充実した日々を送りました。また、生徒たちにとっても先輩が全力で頑張っている姿が良い刺激となり、高校時代の思い出、大学生活などについて、興味深く耳を傾けている姿も見受けられました。実習最後の日の職員朝礼の場で教育実習生はそれぞれ挨拶をしましたが、皆、担当教員の指導に対する心からのお礼と教職への力強い決意が伺える内容でした。



同窓会総会—100周年に向けて

6月16日（土）、午後3時より本館6階の多目的ホールにて、一平成24年度和歌山工業高校同窓会総会—が開催されました。佐谷会長、小山校長の挨拶の後、議長に佐谷会長を満場一致で選出しました。続いて、平成23年度事業報告・同決算報告、平成24年度事業計画（案）・同予算（案）、顧問委嘱の件、創立100周年記念事業の件、等の議事が審議され、全て原案通り承認されました。また、総会終了後、会場を「アバローム紀の国」に移して懇親会が催され、参加者は高校時代を振り返り、2年後の母校の100周年に向けて大いに盛り上がりました。



映画鑑賞の午後—新入生 歓迎会を実施

6月8日の金曜日、午前中3限の授業終了後、市民会館に移動して新入生歓迎会を実施しました。生徒会長、学校長の挨拶の後、映画「ミックマック」を鑑賞しました。「ミックマック」とはフランス語で「イタズラ」の意味、仕事も家も全てを失った主人公の前に、ユニークな特技を持つ仲間たちが現われ、兵器製造のハイテク企業を相手にスペシャルなイタズラを仕掛ける物語です。新入生も上級生もジャン＝ピエール・ジュネ監督のミックマックワールドを大いに楽しんだ金曜日の午後となりました。

7月の行事予定

- 2日（月） 壮行会（インターハイ、野球等）
- 20日（金） 1学期終業式
- 20日（金）～24日（火） 学級懇談会

